

事務事業名		伊那谷作家調査研究事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	1	終了		
H27担当課等名		美術博物館		H27係等名	学芸係		H26係等名		学芸係						
基本計画上の位置づけ		政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり											
		施策	61	地域資源の発見・資産化											
目的	対象(誰・何を)	1 飯田市美術博物館所蔵の美術作品										対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	1 調査・研究し、活用できる状態											所蔵作品数(点)	2856	
	向上させたい上位施策の成果指標	見出された地域資源の数(累計)													
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)						
	成果指標	調査研究し、活用を可能にした所蔵作品の総数(点)			1390	1428	1400	1410							
	定性目標														
事業概要	<p>伊那谷にゆかりのある美術作家について、調査・研究し作品や資料を収集して情報を集積する。これによって埋もれている地域資源を発見し、平常展示や特別展にその成果を活用し、また多くの市民が学習のために利用できるようにする。</p> <p>1 伊那谷作家に関する作品・資料を収集し、調査・研究、保管する。 2 上記に関わる写真などの二次資料・文献資料等を収集する。 3 所蔵作品に関する研究を深め、その価値をあきらかにする。 4 所蔵作品を利用・保存を目的として表装替えや修復をおこなう。</p> <p>なお、本事業は平成24年度からの新規事業であり、これは従来の「春草・郷土作家調査研究保管事業」における郷土作家関連を抽出した事業である。</p>														
26年度事業内容	事業内容					名称					活動指標				
	1 館蔵品に関わる分野に視点を定めつつ、文献資料を収集する。					1 収集した文献数。					1 11点				
	2 寄贈申し出作品などに対し、収集基準に基づいて時に即した対応を心がけて収集活動をおこなう。					2 収集した作品数					2 6点				
	3 所蔵作品について、作品の傷みに応じて表装替、額の新調などの保存管理をおこなう。					3 保存管理した作品数					3 1点				
	4 伊那谷作家についての調査・研究を実施する。					4 調査した項目					4 1件				
	5 所蔵作品について研究を深める。					5 新たに調査した作品数					5 2点				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		668	1,090	997	981										
国庫支出金															
県支出金															
起債															
その他															
一般財源		668	1,090	997	981										
人件費計(千円)②		2,396		0											
正規職員所要時間		670													
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		3,064	1,090	997	981										
事業内容・目標達成状況の振り返り	綿五原家コレクションの調査により、当地における近世・近代南画作品の情報蓄積ができた。														
改革改善の考え方	①問題点	井村コレクションや綿半野原コレクションなどの大型寄贈を受け入れた結果、収蔵スペースが著しく不足している。そのため新たな寄贈・寄託作品の受け入れが困難になってきている。													
	②改革提案	寄贈・寄託作品の受け入れを厳選しつつ、収蔵スペースの確保を検討する													